貝毒プランクトンモニタリング速報(HK2)

(函館水試担当地区)

2020年3月3日

函館水產試験場調査研究部

					中 唐州	- 医口括		下痢性原因種		
地点	月日	深度	水温	塩分	At	原因種 Ao	Df	Da	D属の他種	備考
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	
静内	2/5	0	1.9	32.41	0	0	0	10	0	
太平洋中部		10	2.5	32.64	0	0	0	0	0	
10.0		20	4.5	32.73	0	0	0	10	0	
		30	5.9	32.74	0	0	0	0	0	
蛇田	2/3	0	3.7	32.98	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	3.8	33.05	0	0	0	0	0	
7.5		10	3.8	33.06	0	0	0	0	0	
		15	4.0	33.09	0	0	0	0	0	
		20	4.2	33.15	0	0	0	0	0	
		25	4.2	33.17	0	0	0	0	0	
八雲	2/20	0	2.8	32.96	10	10	0	10	0	
噴火湾北西部		5	2.8	32.97	0	10	0	30	0	
3.0		10	2.8	32.97	0	0	0	30	0	
		15	2.8	32.99	0	0	0	0	0	
		20	3.2	33.12	0	10	0	10	0	
		25	3.3	33.15	0	0	0	0	0	
		30	3.4	33.15	Ö	0	0	0	0	
知内	2/7	0	8.1	33.84	0	0	0	0	10	Dc10
津軽海峡	_, ,	10	8.1	33.84	Ő	0	Ö	Ö	0	-
12.5		20	8.1	33.85	Ő	0	0	0	Ö	

At=Alexandrium tamarense アレキサント・リウム タマレンセ =旧名 プロトコ・ニオラックス タマレンシス

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサント リウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudataディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジェイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダダ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、津軽海峡には出現していませんが、噴火湾北西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは, 噴火湾東部には出現していませんが, 太平洋中部, 噴火湾北西部, 津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の2月上旬の水温は1.9~5.9°C, 噴火湾東部の2月上旬の水温は3.7~4.2°C, 噴火湾北西部の2月中旬の水温は2.8~3.4°C, 津軽海峡の2月上旬の水温は8.1°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)